

## 今後の予定について

下記の主な課題について検討を進め、次回の平成27年度第2回保護増殖検討会（H28年2月頃予定）において次年度以降の実施方針（案）を議論する。

H27年11月～

### ○生息域外保全関係

以下の課題を中心に、次年度の生息域外保全（追加的なファウンダー確保の実施、飼育等）の実施方針（案）を検討。

- ・今年度のファウンダー採卵方法についての検証
- ・飼育管理方法の課題・改善方策
- ・実施体制の検証

※日動水ライチョウ域外保全PT及び関係有識者と連携し、今年度得られた事例や知見を元に検討。

### ○生息域内保全関係

以下の取組を中心に、実施状況や課題を踏まえて次年度の実施方針（案）を検討。

- ・山岳毎の生息状況の把握
- ・減少の影響要因に関する調査
- ・ケージ内保護方法  
→今後の実施方法について、特に効果の検証や具体的な目標設定、高山植生への影響等に留意しつつ、課題を検討。次年度の実施方針（案）及び中・長期的な視点も含めた方向性を検討。
- ・遺伝子解析調査

H28年2月頃 平成27年度第2回ライチョウ保護増殖検討会  
→次年度の事業実施方針（案）を議論

H28年4月頃 次年度の事業実施の体制準備